



いろは呑龍新聞

2021年(令和3年)第61号

いろは呑龍トンネルに貯めた水を桂川へ放流するポンプ場を造っています。

呑龍ポンプ場の建築工事、設備工事を進めています！

令和2年11月末に土木工事(地下構造物)が完成し、現在は建築工事と地下約30mに毎秒5m³の排水能力があるポンプを2台設置する設備工事を行っています。

建築工事では地上3階建て(高さ16.8m)の躯体部分が完成し、現在は塗装などの仕上げ工事を進めています。設備工事では排水ポンプ本体の据付が完了し、今後は排水ポンプの稼働に必要なエンジンの据付・調整を予定しています。



土木工事完成 R2.11



1Fコンクリート打設完了 R3.1



屋上コンクリート打設完了 R3.5



最近の外観 R3.8

令和3年8月12日からの大雨による「いろは呑龍トンネル」貯留状況

令和3年8月12日から15日にかけて全国各地において非常に激しい雨が降り、桂川右岸地域においても時間最大60mm前後の雨量を観測しました。この降雨により「いろは呑龍トンネル」北幹線に流入があり、貯留率が第1号管渠は100%、第2・3号管渠は42.4%まで達しましたが、これにより桂川右岸地域の浸水被害発生の防止に役立ちました。

呑龍ポンプ場が完成すれば、さらに雨水を取り込むことができるようになりますので、1日も早い完成を目指して安全に工事を進めてまいります。

呑龍への流入状況

写真①



流入時



晴天時

写真②



流入時



晴天時

ふりこんで川流入口(向日市)

降雨の状況

観測所名
時間最大(mm/hr)【累加雨量(mm)】



貯留実績

北幹線	日時	最大貯留量	最大貯留率
第1号	14日12時	54,010 m ³	100%
第2・3号	14日20時	22,491 m ³	42.4%

北幹線第1号管渠は満管で25mプール180杯分の量なんだ！

お知らせ

呑龍ポンプ場建設工事の状況を洛西浄化センター東門掲示板に掲載予定です。今後の進捗に合わせて更新していきます。



いろは呑龍新聞バックナンバーはこちらから
<http://www.pref.kyoto.jp/ryuiki/donryu.html>